

南九州・沖縄ユニットセンター（琉球大学）

実施体制

琉球大学サブユニットセンターは、沖縄本島の琉球大学を拠点とし、約300km離れた宮古島市で調査を行っています。

調査対象地域：宮古島市 現参加者数（子ども）：780名（2024年12月末時点）



伊良部大橋（2015年1月開通）
全長約3,540m
無料で渡れる橋としては日本最長



沖縄本島と宮古島の位置関係

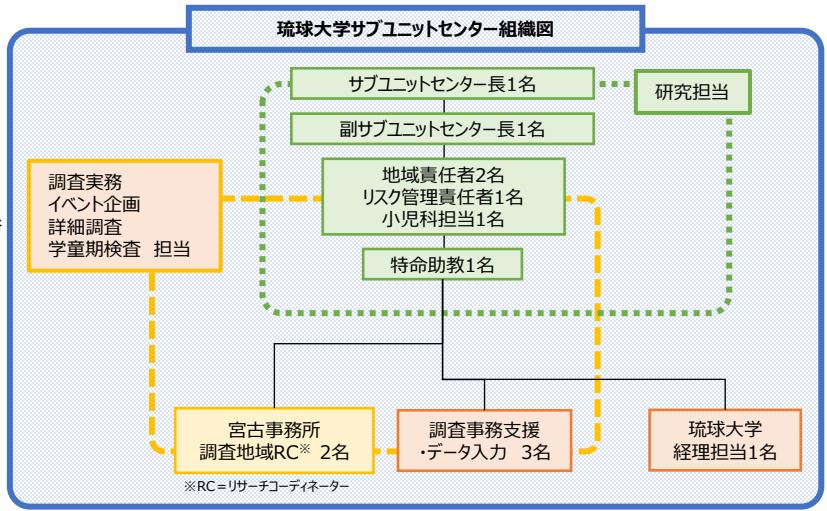
宮古島市は、大小6つの島（宮古島、池間島、来間島、伊良部島、下地島、大神島）で構成されている。



重要無形民俗文化材に指定されている
パントウ



ちるるん＆ちゅらりん
（琉球大学サブユニットセンターキャラクター）



参加者とのコミュニケーション活動

※2023・24年度

【イベント開催】

2023年度にマングローブを通じて環境を学ぶ親子参加型のイベントを開催しました。

実施年月日	イベント名
2023年8月13日	マングローブなんでもしらべ隊!!



屋外でのマングローブ観察会



種子を使った
工作

マングローブなんでもしらべ隊!!

【ホームページ】

ホームページにて、調査に関するお知らせやイベントなどの活動状況を発信しています。



琉球大学サブユニットセンター ホームページ
<http://www.ecochild.med.u-ryukyu.ac.jp/>

【参加者への発行物】

ニュースレター（ちゅらちるだより）発行

年1～2回のペースで参加者向けニュースレターを発行しています。



2024年
12月発行



2023年
12月発行



2023年
9月発行

その他発行物



お子さんの参加者向けに、予定が書き込める手帳型カレンダーをお送りしました。



エコチル調査について説明したマンガの小冊子を増刷し、対面調査会場でお子さんにお渡ししています。

大判ハガキで13歳以降調査継続についてのお知らせをした他、参加者向けにポータルサイトの操作に関する相談会を実施しました。（2024年11月・12月）

★その他、暑中お見舞いを毎年お送りしています。